

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	津山市	代表者名	市長 谷口圭三
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	仕事・移住支援室
担当者役職	室長	担当者氏名	正躰博之(しょうたい)
住所	708-8501 岡山県津山市山北		

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署
担当者氏名	連絡先電話番号
	連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名(予定)	生産人口の維持・向上事業
概要	生産人口の維持・向上事業・・・デジタル田園都市国家構想交付金を活用(予定)し、津山市に都市部からの移住を促す。都市部からの移住者は、テレワークにより収入を確保することを必要とするものが一定数存在していると思われる。そして、ママさんやコミュニケーションを苦手とする若者たちの働ける場所の確保のため、テレワークに取り組みたい。		
支援を求める分野	働き方 子育て テレワーク 地域ビジネス		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	98	令和6年7月31日	支援・助言&講演	実地
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和6年7月18日	支援・助言(実地)	10時00分	12時00分	
			活動時間(分)	120	
2-2. 派遣場所	会場名	COTOYADO	最寄駅	津山駅	
	所在地	津山市新魚町17	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	清瀬 由香
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自分が歩んでこられた経験を基に、具体的なアドバイスを丁寧にかつ、情熱をもって説明いただき、参加者はとても感銘を受けて話を聞くことができた。当市が想定しているテレワークセンターの設立準備から運営に至るまでの疑問がほぼ解消することができた。
アドバイザーへの要望事項	事前質問のやり取りをしていただいたことで、当日の進行がスムーズかつ効率的にできたこと大変感謝しております。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	6人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	3	0	3	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実際に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的に記入下さい)	津山市はテレワークセンターに関する知見が乏しく、準備から運営にどう関わっていくことができるか
支援により目指す成果(具体的に記入下さい)	清瀬アドバイザーには特に女性のテレワーカー化について注意すべき点を学ぶことができた。今回の講義において、市の関係者のうち子育て支援の担当部署にも参加いただき、シングルマザーの安定した所得の確保方法にテレワークが有益であることを学べたことは、大いなる収穫であると考えている。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	津山市の目指すテレワークセンターを説明し、それに対する意見をいただいた。 テレワーカーの育成に関する質問に対し、ノウハウを含めた回答をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	津山市のイメージしていたテレワークセンターについて、テレワーカーの育成から仕事の受注と配布にいたるまで清瀬アドバイザーの経験を通じてご教示いただいたことで、それぞれの課題とそれに対する解決方法について理解することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 令和7年度デジタル田園都市国家構想交付金の申請を予定しており、本講義を受けたことで、事業内容がより具体化されたもので申請することが可能となった。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートは行っていません。当日の講義について、内容を文書にて関係者で共有することで、知見等の取得に努めた。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他 令和7年度デジタル田園都市国家構想交付金へ申請する(予定)
4-4. 事業の最終的な目指す姿	テレワークセンターの運営により、自由な勤務形態で就労することが可能となることから、家事や介護で時間の制約を受けていた女性やコミュニケーションが苦手な若者等が新たな所得獲得が可能となる。税収の向上等により、市全体の活力の向上につなげる。	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

